

必ずお読みください

医学部保健学科

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学修を通して、学士（看護学・保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[看護学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（看護学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 看護師・助産師・保健師となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものと

ではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び志望理由書等	○	○	

[検査技術科学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的
思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健
医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 臨床検査技師・細胞検査士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職
の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。

- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[理学療法学専攻]

<人材育成の目標>

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 理学療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	

[作業療法学専攻]

- 1 豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。
- 2 本学科での学習を通して、学士（保健学）に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。
- 3 将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。
- 4 保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。
- 5 作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質>

- 1 柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。
- 2 他者とのコミュニケーションが円滑にできること。
- 3 理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。
- 4 文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。
- 5 英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学前に学習することが期待される内容>

- 1 各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

<入学者選抜の基本方針>

本学科では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

○一般選抜 前期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○一般選抜 後期日程

3～5に対しては大学入学共通テストを課し、1、3及び5に対しては小論文を課します。また、1及び2に対しては出願書類（調査書）により評価を行った上で、総合して判定します。

○学校推薦型選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類（調査書、推薦書）を加え、総合して判定します。

○私費外国人留学生選抜

日本語での大学教育を受けられる日本語能力を身に付けているかどうかを判断するために日本留学試験を課しています。また、1、3及び5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。さらに、成績証明書を加え、総合して判定します。

○帰国生選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○社会人選抜

1及び3～5に対しては小論文を、1及び2に対しては面接を課します。また、出願書類を加え、総合して判定します。

○3年次編入学

3～5に対しては学力試験（専門科目、外国語）を、1及び2に対しては面接を課します。また、出身学校の成績証明書及び志望理由書等を加え、総合して判定します。

<入学者選抜方法における重点評価項目>

該当する学力の3要素に「○」を付けています。なお、○の記号は、配点を示したものではありません。

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働する態度
一般選抜 前期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
一般選抜 後期日程	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	調査書	○	○	○
学校推薦型選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書・推薦書	面接時の参考資料として利用		
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書	○		

入試区分	入学者選抜方法	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・ 表現力	主体性・ 協働する態度
帰国生選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
社会人選抜	小論文	○	○	
	面接		○	○
	出願書類	面接時の参考資料として利用		
3年次編入学	学力試験 (専門科目、外国語)	○	○	
	面接		○	○
	成績証明書及び 志望理由書等	○	○	